

みんなであ 食べる 幸せを

「世界食料デー」月間 2023

10/1日 ▶ 10/31火



「世界食料デー」月間って？

世界の食料問題について考え、行動する1ヵ月です。10月16日の「世界食料デー」に合わせて、毎年10月を「世界食料デー」月間とし、NGOなどが食料問題を解決するために行動することを呼びかけています。

世界にはどんな食料問題があるの？

大きな問題のひとつに「飢餓」があります。飢餓とは、栄養のある食べ物を毎日十分に食べられないことです。世界が2030年までにさまざまな問題の解決を目指す目標としているSDGs（持続可能な開発目標）でも、2番目に「飢餓をゼロに」という目標があります。飢餓に苦しむ人がいなくなるように、いろいろな取り組みが行われています。



今、世界では何人の人が飢餓に苦しんでいるの？

約7億3500万人、11人に1人が飢餓に苦しんでいます。

食べ物が足りないの？

いいえ。世界では、すべての人が十分に食べられるだけの食べ物が作られています。



ではなぜ多くの人が飢餓に苦しむのでしょうか？
食べる幸せを世界中のみんなが分かち合うために、考えてみましょう。

→うら面へ

きこうへんどう
気候変動

ふんそう いじょう きしょう
紛争や異常気象などで
食べ物を
育てられない



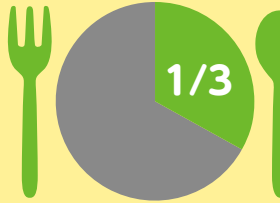
ふんそう ざうか
紛争の増加



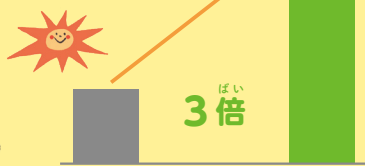
ふんそう こうはんい しょくりよう せいさん
紛争は広範囲で食料の生産、
流通、消費に深刻な影響を与える

食べ物は十分に作られている世界。
すべての人が
食べられないのはなぜ？

せいさん
生産された
食料の 1/3 が
捨てられている



フードロスで
CO2を排出



自然災害の数が
1980年代から3倍以上に増加

食べ物が高くて買えない

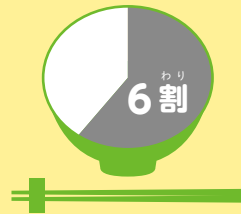
輸送で
CO2を排出



貧困や格差

たくさん輸入して
たくさん捨てる

日本では食料の6割を
海外から輸入 (カロリーベース)



燃料の値上がりや
農作物の不作により、
食べ物の値段が上昇

2000 2005 2010 2015 2020



呼びかけ団体：アフリカ日本協議、ハンガー・フリー・ワールド

出典：国連食糧農業機関 (FAO)、農林水産省
デザインボランティア/静谷美佐樹
イラストボランティア/青山京子

写真提供：オーガニック料理教室ワクワワーク、
電通ノーベコラボ、
ハンガー・フリー・ワールド

「世界食料デー」月間 2023 みんなで食べる幸せを

お問い合わせ

(特活) ハンガー・フリー・ワールド (担当：西平・田中)

TEL 03-3261-4700 FAX 03-3261-4701 E-MAIL wfd@hungerfree.net

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 4-8-13 山商ビル8階



2 飢餓をゼロに
に関連する目標は?
マルを付けてみよう



1 貧困をなくそう



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



5 ジェンダー平等を実現しよう



6 安全な水とトイレを世界中に



7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の
基盤を作ろう



10 人や国の不平等をなくそう



11 住み続けられるまちづくりを



12 つくる責任 つかう責任



13 気候変動に具体的な対策を



14 海の豊かさを守ろう



15 陸の豊かさを守ろう



16 平和と公正をすべての人に



17 パートナーシップで
目標を達成しよう

17の目標と
食べ物の関係を
調べてみよう



食の視点から考えるSDGs